

ケンブリッジ英語資格 × 学校英語 12問・弱点診断シート

対象：A2 Key for Schools／B1 Preliminary for Schoolsを準備中、または受検済みの中1・中2を中心に利用可能。**検定資格の成績と学校の定期テストのズレ**を具体的に分析する家庭用教材です。

このシートの使い方：①学校の返却答案を用意 ②次ページから12問を解く ③間違いの種類を記録 ④翌週に別の問題で再確認。採点結果をCambridge English Scale・可否・CEFRへ換算することはできません。

はじめに、学校と資格の状況を分けて記録

確認する内容	メモ（氏名・学校名・連絡先は書かなくてかまいません）
資格試験の状況	受験予定・受検済み：A2／B1／未定 主な悩み：
学校のテスト	平均点との比較：上／同程度／下／不明 直近の弱点：
最優先の目的	学校テスト改善／資格試験の準備／両立／その他

学校英語と資格で求められる力の違い

A | 学校指定の知識

単語の綴り、本文、ワーク、配布プリント、文法の書き換えを理解しているか。

→ 次ページ問1～4

B | 初見の意味理解

掲示や文章の条件、理由、否定、変更を読み落としていないか。

→ 次ページ問5～8

C | 英作文

相手に必要な情報を伝え、時制・語順・語数を管理して書けるか。

→ 3ページ問9～10

D | 聞く・話す

聞いた内容へ即座に答えられるか。自分の情報と理由を短く説明できるか。

→ 3ページ問11～12

監修：慶英会 塾長（慶應義塾大学卒・英検1級）。本資料は慶英会独自の練習・家庭用チェックシートです。Cambridge Englishの公式問題・正式採点・成績証明ではありません。学校での実際の出題範囲と指示を優先してください。2026年10月17日作成。

学校知識と初見読解：8問

模範解答は4ページ。最初は答えを見ずに、間違いの理由を記録してください。

A | 学校の文法・語彙の基礎（問1～4）

問1 「必要な」を英語1語で書きなさい。

問2 He _____ (study) English in the library every Saturday.
括弧内の動詞を適切な形に直しなさい。

問3 They built this bridge in 2001.
主語を This bridge にして、意味が変わらない英文にしなさい。

問4 If I have enough time tomorrow, I _____ call you.
空欄に適切な語を1語入れなさい。

B | 初見の英文で条件・理由を読む（問5～8）

問5の揭示 Library notice: You may borrow books for two weeks. Please renew them online before the due date if you need more time.

問5 返却期限までに読み終わらないとき、どうすればよいですか。

問6～7の文章 Last month, students at Oak School started a project to reduce food waste. They first put posters in the cafeteria, but this made little difference. After interviewing other students, they found that many people were taking more food than they could eat. The team then asked the cafeteria to offer smaller portions. One month later, less food was thrown away.

問6 ポスターだけでは効果が小さかったあと、何を調べましたか。

問7 ごみを減らすために、食堂に何を提案しましたか。

問8 Although the weather was bad, the match continued.
試合は悪天候のため中止になりましたか。理由も日本語で書きなさい。

自己確認：Aは ☐ 知っている ☐ 見れば分かるが書けない ☐ 使い方が曖昧。Bは ☐ 根拠の英文を指せる ☐ なんとなく選んだ
☐ 文を理解できない。

伝える力：4問

問9～10の英文は、自分の情報で自由に作成してください。語数は練習用で、本番の正確な出題を再現しません。

C | 相手に伝わる英文を作る

問9 | 短いメール 友人に学校の読書クラブへの参加を勧める英語のメールを書きなさい。①活動内容、②曜日・場所、③友人への質問を含め、**25語以上**で書きましょう。

問10 | 短い意見文 Do you think students should do homework every day? 賛成または反対を選び、理由2つを含む英語4～6文を書きなさい。これはB1の約100語Writingへ進むための短い練習です。

D | 会話の応答と聞き取り

問11 | Speaking 次の質問に英語で声を出して答えましょう。
What do you like doing after school? Why?
①答え、②理由、③具体例を順番に話し、話し終わったら次の欄を確認。
☐ 質問に答えた ☐ 理由を説明した ☐ 聞き取りやすく話した

問12 | Listening 家族・講師が4ページの英文原稿を見て、自然な速さで2回読み上げます。生徒は4ページを見ずに聞き、質問に答えてください。
What time does the museum visit start now?

どの技能から復習する？			
A 単語・文法	B 読解	C 英作文	D 会話・聴解
誤りが多い ☐	誤りが多い ☐	完成できない ☐	応答が止まる ☐

自分の学校の答案と一致する弱点から修正してください。資格試験の実際のListening・Speakingは、公式音声・写真・試験官のやりとりを含むため、この印刷用教材だけでは評価できません。

解答・評価と次の学習

A | 問1～4：単語・文法

問1 necessary 問2 studies (三単現・y→ies)
問3 This bridge was built in 2001. (過去の受動態)
問4 will (If節は現在形、主節は未来を述べる)

B | 問5～8：初見読解

問5 期限が来る前にオンラインで延長手続きをする。
問6 生徒への聞き取り調査。
問7 食事を少量でも選べるようにすること。
問8 いいえ。although は逆接で、悪天候にもかかわらず試合は続いた。

C | 問9～10：独自回答例・確認項目

問9の模範例：Hi Ken, I joined the school reading club last week. We meet on Fridays in Room 2 and talk about our favourite books. Would you like to join us next Friday? See you, Yui.

①活動内容、②曜日・場所、③相手への質問を満たしているか。語数だけで満点を判断しないこと。実際のA2 Key WritingではPart 6の25語以上のメールなどが出題されます。

問10の模範例：I think students should do homework every day. First, it helps us remember new lessons. Second, it shows us which parts we do not understand. However, students also need time to rest. Teachers should give us a reasonable amount of homework.

立場・理由2つ・結論が伝わるか。B1 Preliminaryの本番Writingは約100語のメールと記事／物語を扱うため、この問題だけで本番を代替できません。

D | 問11～12：発話と聴解

問11の回答例：I like playing tennis after school because I can spend time with my friends. We practise together on Wednesdays. 内容は本人の実際の経験に合わせて変えて構いません。

問12 | 保護者・講師だけが見る読み上げ原稿：

“We planned to visit the museum at two o'clock. But the guide is busy then, so the visit will start at a quarter past three instead.”

正答：午後3時15分 (3:15 p.m.)。※読み上げ速度・環境は本番と同じではありません。

14日間の改善メモ

期間	実行すること
1～3日目	学校答案をA～Dに分類。最も大きい失点領域を1つ選ぶ。
4～7日目	同じ領域で学校教材の例題→初見の類題を練習する。
8～11日目	間違えた問題の条件を変えて再実施。丸暗記を避ける。
12～14日目	学校小テストや公式サンプルの改善点を記録し、次の学習を決める。

最大1か月完全無料体験・学習相談：<https://blog.keio-edu.com/contact/>。初回の相談でお子さまの氏名・学校名・答案画像を送る必要はありません。体験条件・担当・回数は申込前に確認できます。

試験形式の確認：A2公式／B1公式。© 慶英会 2026.10.17